

公安委員会定例会議(第4回)の開催状況

第1 日 時 令和4年2月9日(水)
午後2時10分 ～ 午後5時00分

第2 出席者 五葉委員長、曾我部委員、渡部委員
本部長、総務室長、警務部長、首席監察官、生活安全部長
刑事部長、交通部長、警備部長、警察学校長、情報通信部長
総務課長

第3 議事の概要

1 渡部委員説示

最近は寒い日が続きましたが、春を告げる蠟梅や紅梅は満開となっています。もう少したてば、沈丁花が咲き、ウグイスも鳴き始めるなど、春の訪れを実感できるのではないのでしょうか。

2月4日の北京オリンピック開会式では、二十四節気をテーマとした映像が流されるなど、自然の大らかさを感じることでできる演出がなされているのを見て、癒しの詩人と評された坂村真民さんの「日の昇るにも手を合わさず、月の沈むにも心ひかれず、あくせくとして一世を終えし人のいかに多きことぞ。道のべに花咲けど見ず、梢に鳥鳴けど聞かず。せかせかと過ぎ行く人のいかに多きことぞ…(略)」という詩を思い出しました。私も、確かに、60歳で退職するまで、分刻みのスケジュールに追われ、神経をすり減らしながら多忙な毎日を送っていました。退職し気持ちに余裕ができてからは、季節の移ろいや自然の美しさに気付くことが多くなった気がします。

オミクロン株は依然猛威を振るっています。何とも言えない不安な気持ちが続き、心が碎けそうになることも多いですが、そんな時にこそ、二十四節気や美しい自然に目を向け、その偉大さを全身で感じつつ、心豊かに過ごしたいものです。

2 決裁事項

(1) 公安委員会定例会議の会議録

総務室から、令和4年第3回公安委員会定例会議の会議録について伺いがあり了承した。

(2) 公安委員会宛て苦情申出の受理

総務室から、公安委員会宛て苦情申出の受理について伺いがあり了承した。

(3) 公安委員会宛て苦情申出書に対する回答

総務室から、公安委員会宛て苦情申出書に対する回答について伺いが

あり了承した。

3 報告事項

(1) 令和3年中の苦情受理状況

総務室長から、令和3年中の苦情受理状況（公安委員会宛て苦情、警察宛て苦情）について報告があった。

委員から、「職員のちょっとした言動にも十分配慮してもらいたい。苦情は真摯に受け止め、是正すべきは是正することと併せて、職員への教養も引き続きしっかりと行ってもらいたい」との発言があった。

委員から、「苦情の中身をしっかりと確認した上で、適切な対応をしてもらいたい」との発言があった。

委員から、「様々な人から苦情申出がなされると思うが、しっかりと聞きつつ対処してもらいたい」との発言があった。

(2) 「愛媛県警察音楽隊無観客ふれ愛コンサート」の配信

総務室長から、2月23日(水)、愛媛県県民文化会館メインホールにおいて無観客で行われ、配信予定である、令和3年度愛媛県警察音楽隊無観客ふれ愛コンサートの概要について報告があった。

委員から、「是非、配信を見たいと思う。配信時には、各種広報も効果的に行ってもらいたい」との発言があった。

委員から、「毎年楽しみにしており、無観客開催は残念に思う。新型コロナが収束し、観客を入れて大々的に開催できる機会が早く訪れることを願っている」との発言があった。

委員から、「特殊詐欺被害の未然防止等に関する広報も、しっかりと行ってもらいたい」との発言があった。

(3) 令和4年度当初予算の概要

警務部長から、令和4年度当初予算の概要について報告があった。

各委員から、「効果的な執行で、県民の安全・安心の確保に努めてもらいたい」旨の発言があった。

(4) 安全・安心アプリ「愛媛県警察まもるナビ」の運用開始

生活安全部長から、令和4年3月1日から運用開始予定の安全・安心アプリ「愛媛県警察まもるナビ」の概要（①犯罪発生情報の受信、②犯罪発生場所のマップ表示、③アプリからの情報提供機能、④学習コンテンツ機能）について報告があった。

委員から、「アプリを老若男女問わずダウンロードしてもらえよう、

しっかりと広報をしてもらいたい」との発言があった。

委員から、「県民が受け入れやすい工夫がなされているなど、非常によいアプリだと思う。大勢の登録に向け、広報の強化を図ってもらいたい」との発言があった。

委員から、「高齢者も登録できるよう、分かりやすい広報を行ってもらいたい」との発言があった。

(5) 令和3年中におけるサイバー犯罪の現状と今後の対策

生活安全部長から、令和3年中におけるサイバー犯罪の現状（検挙状況、相談状況）及び今後の対策（①サイバー空間の脅威への対応の強化、②組織基盤の更なる強化、③産学官連携の推進）について報告があった。

委員から、「サイバー犯罪は今後も増加するものと思われる。サイバーパトローラー等との連携強化など、引き続き、情報収集体制の強化を図ってもらいたい」との発言があった。

委員から、「民間では“産学官金”との用語が用いられ始めている。必要に応じ、“金(金融機関)”との連携を図るなど、様々な分野を巻き込んだ対策を行ってもらいたい」、「サイバー技術は日進月歩であり、警察も乗り遅れないようしっかりと対応してもらいたい」との発言があった。

(6) 人事案件

警務部から、人事案件に関する報告があった。

(7) 愛媛県警察監察規程の一部改正

警務部から、愛媛県警察監察規程の一部改正について報告があった。

(8) 監察案件に関する報告

警務部から、監察案件に関する報告があった。

(9) 苦情の受理及び処理状況

総務室から、令和4年1月末現在の苦情の受理及び処理状況について報告があった。

4 その他

本部長から、「委員説示のとおり、周りを見渡すと春が始まりつつあるのが観察できる。夏の終わりに愛媛に赴任し、冬までの季節の移ろいを体感したが、既に立春を過ぎ、これからが春を感じ、心が癒される時期となる。心に余裕を持ちつつ充実した仕事に取り組んでいきたい」、「今週、特に離島を中心に県内をヘリで上空から視察したが、広大な県土の隅々にまで県民が生

活している様子がうかがえ、改めて、都市部のみでなく地方に至るまで、しっかりと治安維持の責務を果たさなければならないと感じた。地域によっては、駐在所員が応援を得るまで一人で事案対応することを余儀なくされるケースもあるだろうが、しっかりと組織を挙げて支援していきたい」との発言があった。

以 上